

12月是人権月間です！
人権について、改めて考えてみませんか？

平成27年11月19日
京都市文化市民局
担当 暮らし安全推進部人権文化推進課
電話 366-0322

人権月間における人権啓発の取組について

京都市では、まちや市民の暮らしの中に人権を大切にし、尊重し合う習慣が根付いた人権文化の息づくまち・京都を実現するために、様々な取組を行っています。

この度、12月の人権月間に合わせて、下記のとおり、人権総合情報誌「きょう☆COLOR」を発行するとともに、人権啓発パネル展を開催しますので、お知らせします。

記

1 人権総合情報誌「きょう☆COLOR」の発行

(1) 内容

ア きょう☆COLOR 見て・知って人権～京の学生が行く～
(学生等が京都市の人権関連施設を紹介するコーナー)

男女共同参画を推進することを目的とした施設「ウィングス京都（京都市男女共同参画センター）」を紹介します。

イ 輝きピープル（著名人のインタビューコーナー）

あづま 東 ちづるさん（女優）のインタビューを掲載。

誰もが生きやすい「まぜこぜの社会」を目指し、東日本大震災を機にマイノリティ（社会的少数者）の表現団体を設立した東さんに、活動に対する思いなどについて、お話を伺いました。



ウ 我ら、企業市民

(人権に配慮した経営を行っている企業等を紹介するコーナー)

平成26年度に京都市「真のワーク・ライフ・バランス」推進企業市長賞を受賞された株式会社藤井大丸の取組について紹介します。

エ 特集

LGBT等のセクシュアルマイノリティ（性的少数者）

(2) 形状等

A4判，12ページ，フルカラー（18，000部発行）

(3) 配布方法等

市役所案内所、各区役所・支所地域力推進室（まちづくり推進担当）、市立図書館、文化会館等の本市施設等において無料で配布するとともに、市内の企業・事業所等約6,000箇所へ送付します。

2 人権啓発パネル展の開催

(1) 期 間

12月1日（火）～6日（日）

(2) 場 所

ゼスト御池 河原町広場（地下鉄東西線「京都市役所前」駅下車すぐ）

※ 入場無料です。どなたでもお気軽にお立ち寄りください。

(3) テーマ

インターネットと人権

(4) その他

パネル展の開催のほか、京都市消防音楽隊による演奏や様々なジャンルのアーティストによる音楽ライブを実施します。

ライブスケジュールは、決まり次第、ホームページ（京都市情報館）及び人権文化推進課フェイスブックページ「きょうCOLOR」でお知らせします。

<展示予定のパネル（一部）>

1 インターネット社会の現状

インターネットは、情報の収集や発信、コミュニケーションの手段として、私たちの生活を飛躍的に便利なものにしています。近年では、パソコンや従来の携帯電話に加え、スマートフォンやタブレット端末などの普及に伴い、利用方法も多様化し、子どもから大人まで様々な人にとって身近なものになっています。



インターネットはどのように利用されているのでしょうか？

インターネットは、家庭・学校・会社などあらゆる場面で、今や私たちの生活になくてはならないほど様々な目的のために活用されています。総務省の「平成25年通信利用動向調査」によると、家庭内での利用は、「電子メールの送受信」(69.9%)が最も多く、

次いで、「商品・サービスの購入・取引」(57.2%)となっています。今後もインターネットの情報媒体としての可能性は広がり続け、私たちの生活をますます便利なものにしていくことが予想されます。

インターネットの利用例

ホームページ(ウェブ)・ブログの閲覧	ソーシャルメディアの利用 (ソーシャルネットワークサービス(SNS)の利用、電子掲示板(BBS)やチャットの閲覧、書き込み等)
ラジオ、テレビ番組、動画のインターネット配信サービス	電子メールの送受信
オンラインゲーム	インターネットを利用した在宅勤務(テレワーク、SOHO)
インターネットショッピング	電子政府・電子自治体の利用
地図情報提供サービス	

3 加害者にも被害者にもならないために

私たちの生活を便利で快適なものにしてくれるインターネットですが、使い方によっては危険やトラブルが潜んでいるという点も、何気なく書き込みや投稿を繰り返しているうちに、知らず知らずのうちに被害者になる可能性があります。書き込みや投稿は、インターネット上で公開されるため、たとえ匿名で書き込んでも、誰かが見つけてしまう可能性があります。インターネットを利用する際には、自分自身を守るためのルールを知ることが大切です。

「書き込んだ内容を確認するのは顔の見えない「読み手」!!」
「書き込む内容は、世界中の人に見られている!」
「情報の信頼性を考える!」
「悪口を書き込んでも、書き込みで反撃したり、気にし過ぎたりしない!」



インターネットを正しく利用するためのチェックポイント

相手を傷つけないために	自分自身を守るために
☒ 書き込み内容は、世界中から見られていることを認識する。	☒ 自分の個人情報や安易に書き込まない。
☒ 他人の悪口や差別的な内容は書き込まない。	☒ 怪しいサイトには近づかない。
☒ 使用する言葉に注意し、暴力的な言葉は使わない。	☒ IDやパスワードを書き込まない。
☒ 他人の書き込みに使って、エスカレートさせる書き込みはしない。	☒ 心当たりのないメールには、返信しない。
☒ うわさ話を書き込まない。	☒ 見覚えのないメールの添付ファイルは、開かない。
☒ 他人の個人情報や秘密を書き込まない。	☒ ネットで知り合った人とは、安易に会わない。
☒ 人が写っている写真や動画を掲載しない。	☒ 「無料」のうたい文句に誘われない。
☒ チェーンメールは転送しない。	☒ 「プレゼント」「特典」などの誘いの文句に、むやみに乗らない。
☒ 誹謗や悪意から記事や写真などを素直に転載しない。	☒ 不当な請求には、料金を払わない。
☒ 他人にならなくても書き込まない。	☒ インターネット上の情報は、すべてが正しいとは限らないと心得る。